

第2期生 男：10名 女：54名 合計：64名

回答数 5 回答率 7.8%

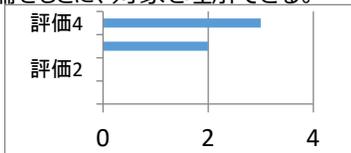
1. 本学卒業生について

評価基準

評価4	そう思う	評価3	ややそう思う	評価2	あまり思わない
評価1	全く思わない				

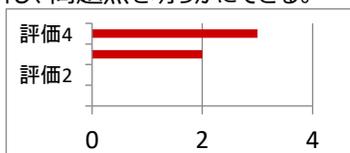
1)看護学の基礎的な理論をもとに、対象を理解できる。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



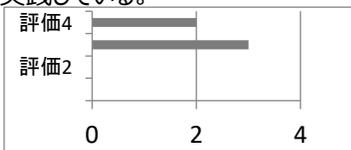
2)対象の健康課題を分析し、問題点を明らかにできる。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



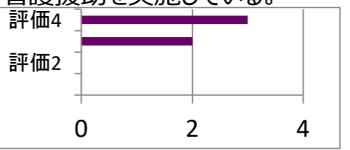
3)対象に合わせた看護を実践している。

評価4	2
評価3	3
評価2	0
評価1	0



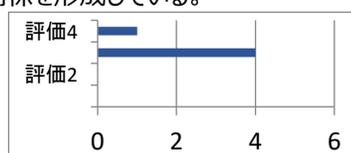
4)科学的根拠を理解し、看護援助を実施している。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



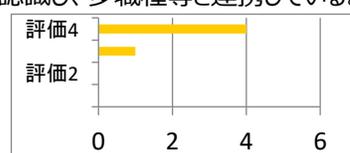
5)看護の対象と適切な関係を形成している。

評価4	1
評価3	4
評価2	0
評価1	0



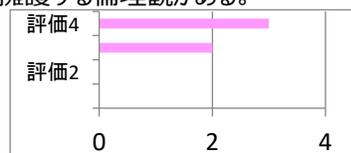
6)チーム医療の重要性を認識し、多職種等と連携している。

評価4	4
評価3	1
評価2	0
評価1	0



7)対象の人権を尊重し、擁護する倫理観がある。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



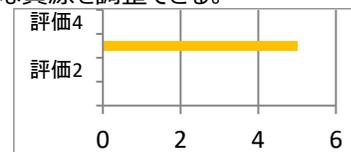
8)自ら疑問をもち、問題解決に向けて努力できる。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



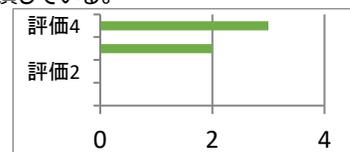
9)人的・物理的・経済的な資源を調整できる。

評価4	0
評価3	5
評価2	0
評価1	0



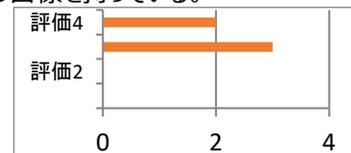
10)専門職として自己研鑽している。

評価4	3
評価3	2
評価2	0
評価1	0



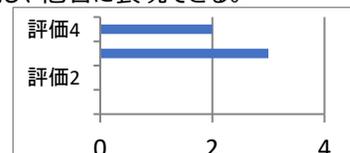
11)専門職としての将来の目標を持っている。

評価4	2
評価3	3
評価2	0
評価1	0



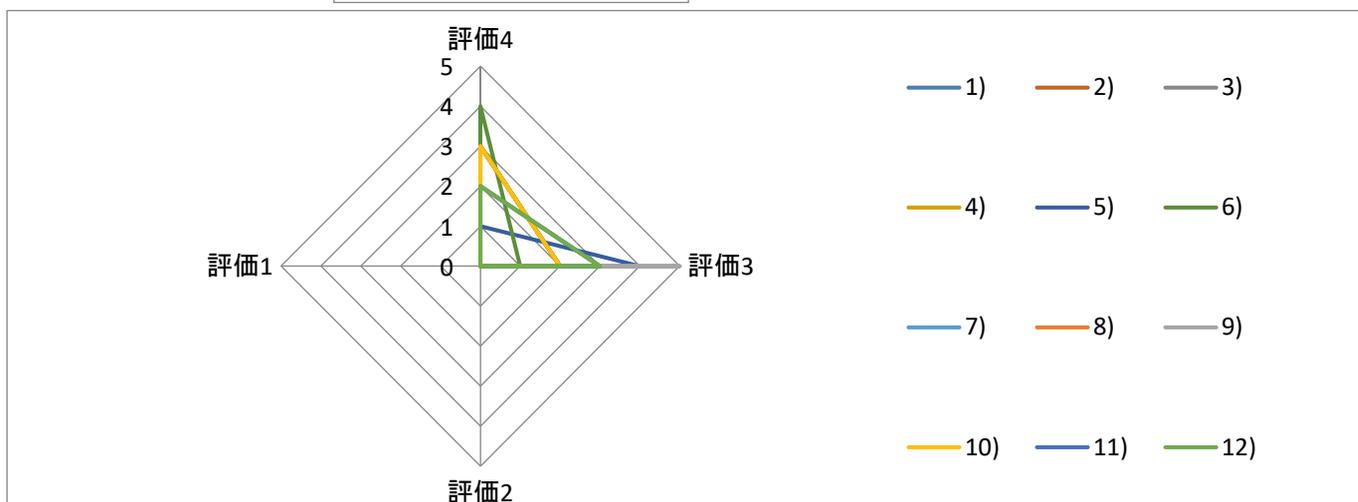
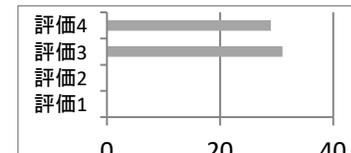
12)自己の看護観を形成し、他者に表現できる。

評価4	2
評価3	3
評価2	0
評価1	0



13) 合計

評価4	29
評価3	31
評価2	0
評価1	0



## 2-1. 職種について

入職時 保健師：0名 助産師：0名 看護師：5名 准看護師：0名 その他：0名  
 現在 保健師：0名 助産師：0名 看護師：5名 准看護師：0名 その他：0名

## 2-2. 在学中に学んで身についた、現在の看護に活かされていると思うこと

- ・ 実習中に学んだ対象への看護、疾患の理解、患者さんへの関わり方。
- ・ 看護過程、看護記録、病態生理
- ・ 実習で学んだこと(知識、技術だけでなく精神面で厳しかったこと)。
- ・ あんまりない。看護師の学習よりむしろ、保健師の学習実習での地域の人との交流の方が活きていると思う。

## 2-3. 在学中にもっと学んでおけばよかったと思うこと

- ・ 病態生理(2)
- ・ 実習でもっと患者と話したり入浴や洗髪・散歩等をしたりすればよかった。働くと、そうしたくても業務量的に無理だったりする。と働いた今だからこそ感じます。

## 2-4. 卒業後に感じた自己の成長や変化について

- ・ コミュニケーション能力の向上、時間管理。
- ・ 個々に応じた看護過程の展開が臨床で鍛えられた。
- ・ 最初の働いた当初は、こんなにちゃんと働くの無理、夜勤なんて無理、リーダーなんてもっと無理と思ってたけど案外やれば出来る。気が付いたら少しは成長してた。

## 2-5. 卒業後に取得した資格

- ・ なし

## 2-6. 将来の目標・今後取得したい資格について

- 《今後取得したい資格》
- ・ 認定とりたい。

## 2-7. 大学や後輩へメッセージ等

- ・ コロナの影響で実習経験が少ない実習生や新人が多いますが、臨床では皆さんの対応に試行錯誤しながら、全力でサポートしようとしています。それは私が就職した時や実習中よりも手厚いと思います。どうか安心して就職してきてほしいと思います。
- ・ 思ったより大変です働くのは。でも意外となんとかなるし、意外と成長も出来ます。来世はこの職、選ばないけどこの職で後悔はないかもしれないです。
- ・ 大学での基礎を確実にかためておくと、就職後スムーズです。

## 2-8. 現在、働いている病院施設は卒業時と同じか

1. 卒業時と同じ：5名 2. 卒業時と異なる：0名

## 2-9. 卒業時に就職した病院・施設の退職時期と退職理由、現在の就業先

なし

現在の就業先 青森病院：1名